

# 「高槻市総合交通戦略」の改定について

Livingwith

令和7年度第2回高槻市地域公共交通協議会

# 1 前回までの振り返り

# 高槻市地域公共交通協議会の開催と協議事項

令和5年度	<b>第1回</b> (11月6日開催)	<ul><li>計画について(経緯・位置づけ・役割等)</li><li>検討体制</li><li>「高槻市総合交通戦略」の取組状況</li></ul>
	<b>第1回</b> (5月13日開催)	<ul><li> 現状分析</li><li> 基本方針</li><li> 市民意識調査と事業者ヒアリングの実施</li></ul>
令和6年度	第2回 (11月8日開催)	<ul><li>市民意識調査と事業者ヒアリングの実施結果</li><li>追加の現状分析</li><li>基本方針(あるべき姿)、課題(やるべきこと)</li></ul>
	第3回 (2月12日開催)	<ul><li>基本的な考え方</li><li>地域公共交通の在り方</li></ul>
令和7年度	第1回 (7月9日開催)	<ul><li>● 評価指標・目標</li><li>● 施策・事業 等</li></ul>

# 2 今回の協議事項

■ 計画の全体構成

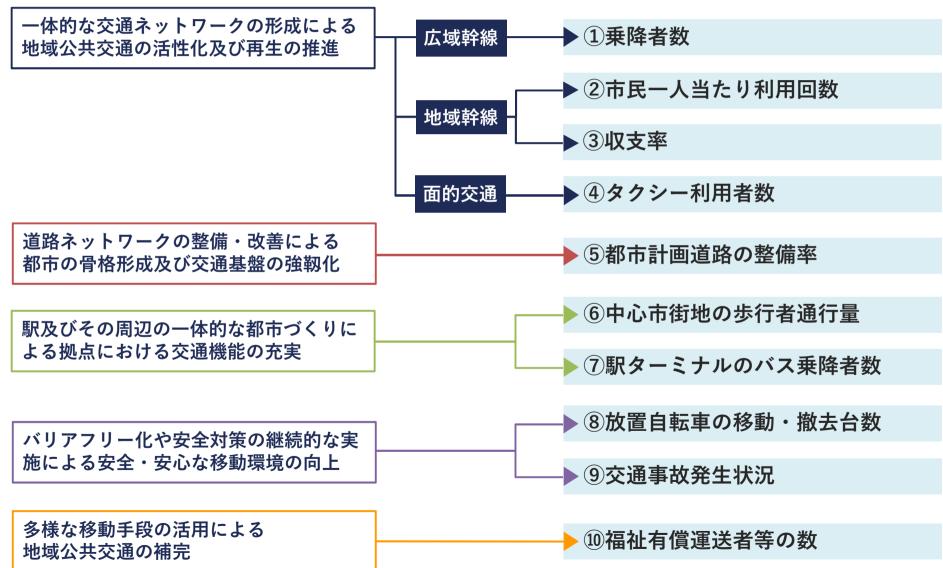
※検討の状況等により変更の可能性あり

計画について 位置づけ・役割・計画区域・計画期間 基本理念・基本方針(あるべき姿) めざす都市像 現状と課題 現状分析・課題(やるべきこと) 交通施策の方向性 基本的な考え方・地域公共交通の在り方 必要な施策・事業 施策・事業 等 前回の 協議 評価指標・目標 交通施策の推進 計画の推進に向けて 今回の 協議 計画(素案)

# 3 評価指標・目標

# 評価指標・目標(案)

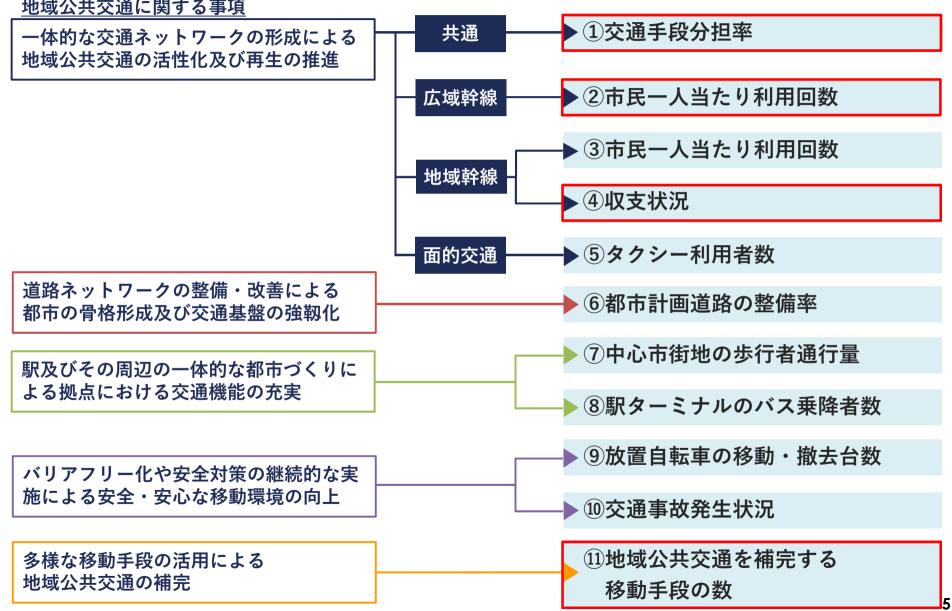
地域公共交通に関する事項



#### 評価指標・目標 3

# 評価指標・目標

地域公共交通に関する事項



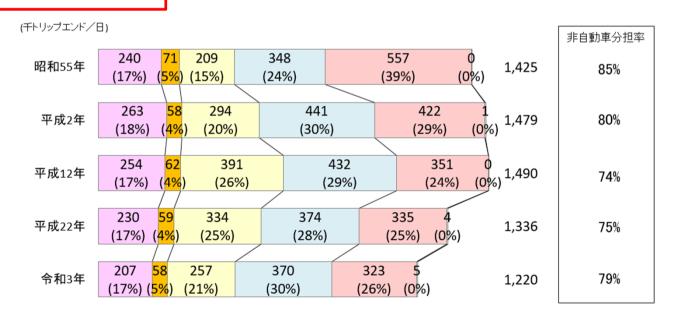
### ①交通手段分担率

交通手段分担率(代表交通手段の推移):非自動車分担率

現況値	目標(令和14年度)	確認頻度
なし	増加	3~4年

出典:今後、市民アンケートにより把握予定

#### 参考

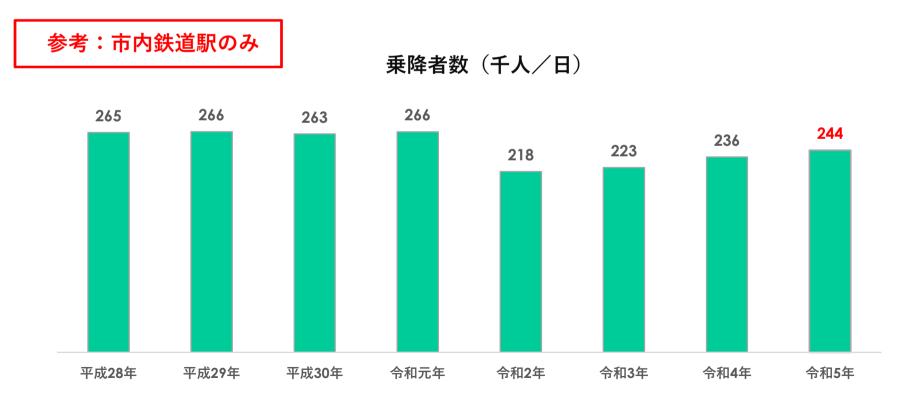


①広域幹線:乗降者数(鉄道・京阪バス:枚方高槻線)

市内鉄道駅及び市内停留所(京阪バス:枚方高槻線)の1日当たり乗降者数

現況値(令和5年度)	目標(令和14年度)	確認頻度
調査中	維持	毎年度

出典:大阪府資料(大阪府統計年鑑)、京阪バス提供資料



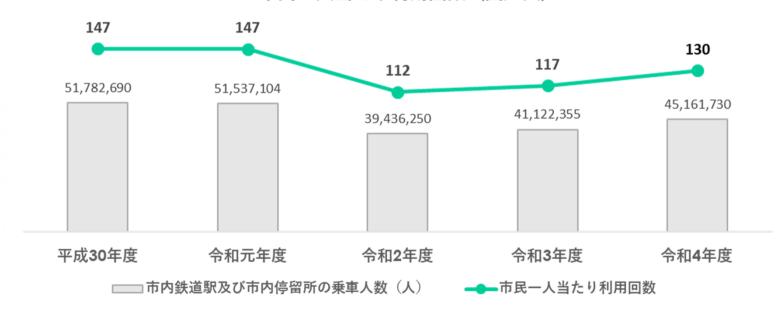
### ②広域幹線:市民一人当たり利用回数(鉄道・京阪バス:枚方高槻線)

市民一人当たりの市内鉄道駅及び市内停留所の利用回数(乗車数/人口)

現況値(令和5年度)	目標(令和14年度)	確認頻度
調査中	維持	毎年度

出典:大阪府資料(大阪府統計年鑑)、京阪バス提供資料

#### 市民一人当たり利用回数(回/人)



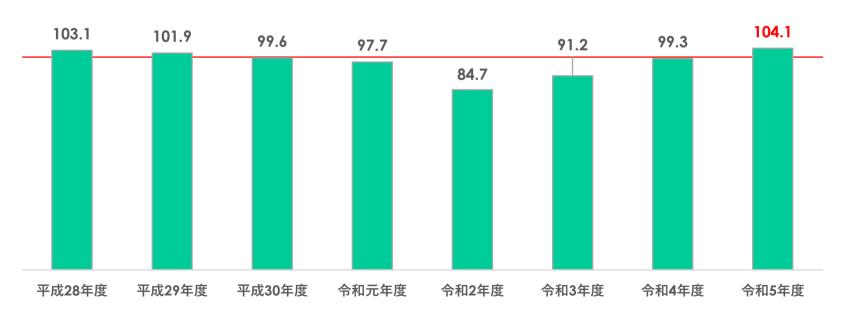
③地域幹線:収支率(市営バス)

市営バスの経常収支比率 ((経常収益/経常費用)×100)

現況値(令和5年度)	目標(令和14年度)	確認頻度
104.1%	収支均衡	毎年度

出典:高槻市交通部提供資料等

経常収支比率(%)

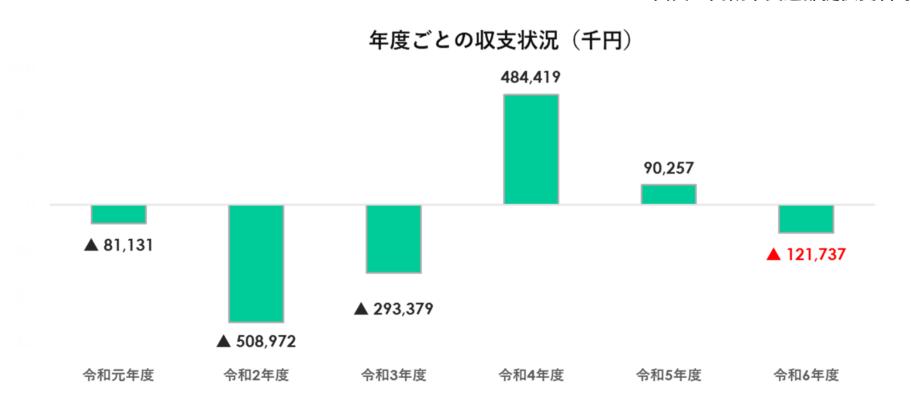


④地域幹線:収支状況(市営バス)

市営バスの年度ごとの収支状況(純損益:赤字・黒字の額)

現況値(令和6年度予定)	目標(令和14年度)	確認頻度
▲121,737千円	改善	毎年度

出典:高槻市交通部提供資料等



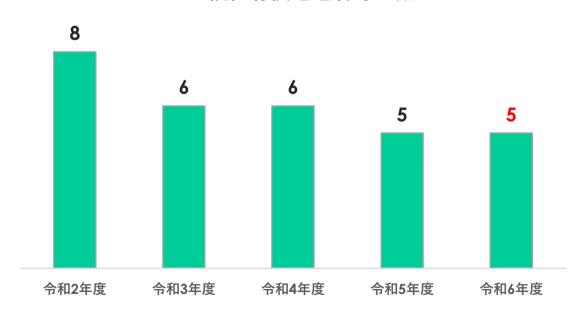
### ⑩福祉有償運送者等の数

# 福祉有償運送者(運送区域に高槻市を含む)やボランティア輸送等の数

現況値(令和5年度)	目標(令和14年度)	確認頻度
5	維持	毎年度

出典:高槻市資料(都市づくり推進課調査)

#### 福祉有償運送者等の数



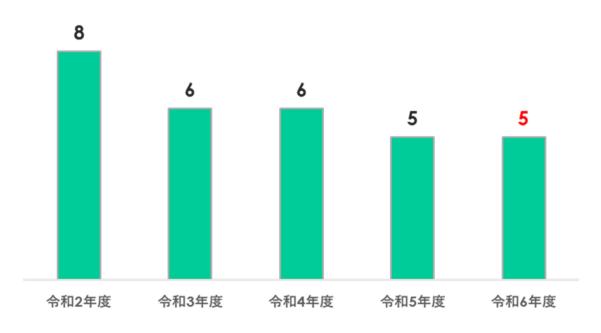
### ①地域公共交通を補完する移動手段の数

### 福祉有償運送者(運送区域に高槻市を含む)やボランティア輸送等の数

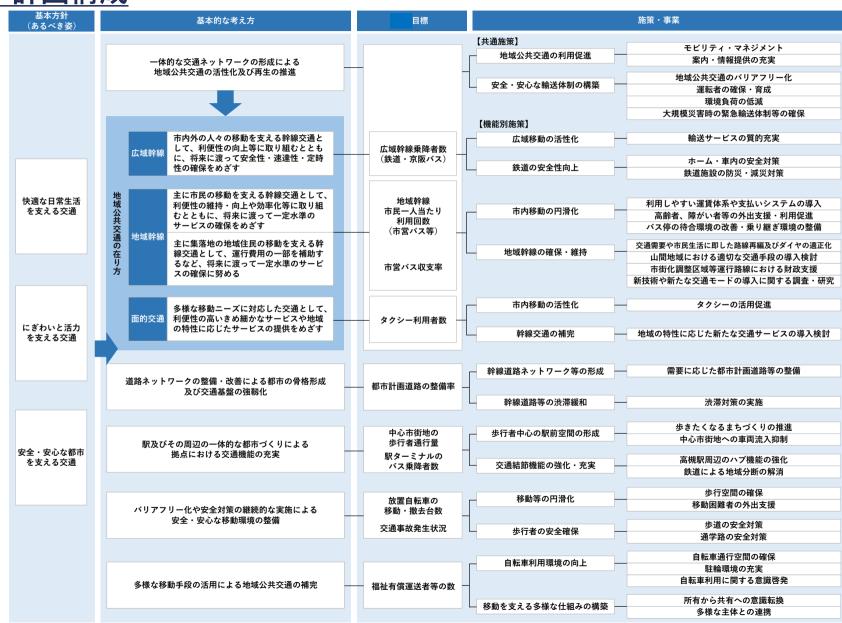
現況値(令和6年度)	目標(令和14年度)	確認頻度
5	増加	毎年度

出典:高槻市資料(都市づくり推進課調査)

#### 福祉有償運送者やボランティア輸送等の数



# ■ 計画構成



## ■ 計画構成



# ■ 一体的な交通ネットワークの形成による 地域公共交通の活性化及び再生の推進

【機能別施策:地域幹線】

施策	事業	区分
	10 利用しやすい運賃体系や 支払いシステムの導入	継続
<sup>施策5</sup> 市内移動の円滑化	11 <u>高齢者、障がい者等</u> の 外出支援・利用促進	継続
	12 バス停の待合環境の改善・ 乗り継ぎ環境の整備	継続
	13 交通需要や市民生活に即した 路線再編及びダイヤの適正化	継続
施策6	14 山間地域における 適切な交通手段の導入検討	新規
地域幹線の確保・維持	15 市街化調整区域等運行路線における 財政支援	継続
	16 新技術や新たな交通モードの導入 に関する調査・研究	継続

15

# ■ 一体的な交通ネットワークの形成による 地域公共交通の活性化及び再生の推進

【機能別施策:地域幹線】

施 策	事業	区分
	10 利用しやすい運賃体系や 支払いシステムの導入	継続
<sup>施策5</sup> 市内移動の円滑化	11 <u>子育て世代、高齢者、障がい者等</u> の 外出支援・利用促進	継続
	12 バス停の待合環境の改善・ 乗り継ぎ環境の整備	継続
	13 交通需要や市民生活に即した 路線再編及びダイヤの適正化	継続
施策6	14 山間地域における 適切な交通手段の導入検討	新規
地域幹線の確保・維持	15 市街化調整区域等運行路線における 財政支援	継続
	16 新技術や新たな交通モードの導入 に関する調査・研究	継続

16

### ■ 一体的な交通ネットワークの形成による地域公共交通の活性化及び再生の推進

施策5:市内移動の円滑化

#### 10 利用しやすい運賃体系や支払いシステムの導入

公共交通のさらなる利用を促進するため、想定される 様々な利用者に応じた新たな支払い方法や割引制度の 導入・拡充を検討します。

#### <取組案>

- ①キャッシュレス決済の導入
- ②「Tsukica」を活用した多様な割引制度等の拡充
- ③ライフステージに即した多様な割引乗車制度の継続





次世代型運賃箱の事例 (出典:小田原機器 提供)



■ 一体的な交通ネットワークの形成による地域公共交通の活性化及び再生の推進

施策5:市内移動の円滑化

11 高齢者、障がい者等の外出支援・

利用促進

高齢者、障がい者等の移動制約者を対象に、運賃 割引制度をはじめとするサービスを、市の福祉政 策と連携して実施します。

- <取組案>
- ①市営バス高齢者割引乗車券・無料乗車券制度 の継続
- ②市営バス障がい者無料乗車券制度の継続

12 バス停の待合環境の改善・乗り継ぎ 環境の整備

バス停留所における上屋やベンチの設置等の待合 環境の改善を継続的に検討・実施します。

- <取組案>
- ①上屋及びベンチ等の設置



### ■ 一体的な交通ネットワークの形成による地域公共交通の活性化及び再生の推進

施策5:市内移動の円滑化

#### 11子育て世代、高齢者、障がい者等の外出支援・利用促進

ライフステージに応じた多様な割引サービスの 提供を継続して行います。また、現行乗車券の リニューアルを見据えた子育て支援乗車制度の 拡充を検討します。

高齢者、障がい者等の移動制約者を対象に、 運賃割引制度をはじめとするサービスを 市の福祉政策と連携して実施します。

#### <取組案>

- ①ライフステージに応じた多様な割引乗車制度 の継続
- ②子育て支援乗車制度の拡充検討
- ③市営バス高齢者割引乗車券・無料乗車券制度 の継続
- ④市営バス障がい者無料乗車券制度の継続



施策	事業	区分
<sup>施策1</sup> 歩行者中心の駅前空間の形成	1 歩きたくなるまちづくりの推進	継続
	2 中心市街地への車両流入抑制	継続
<sup>施策2</sup> 交通結節機能の強化・充実	3 高槻駅周辺のハブ機能の強化	継続
	4 鉄道による地域分断の解消	継続

施策	事業	区分
<sup>施策1</sup> 歩行者中心の駅前空間の形成	1 歩きたくなるまちづくりの推進	継続
施策2	2 駅周辺のハブ機能の強化	継続
交通結節機能の強化・充実	3 鉄道による地域分断の解消	継続

### 施策1:歩行者中心の駅前空間の形成

#### 1歩きたくなるまちづくりの推進

関連計画を踏まえた富田地区における地域の魅力 を高める修景支援の継続的な実施や、先進事例の 調査研究を踏まえた街路空間の再構築や利活用可 能性の検討を行います。

#### <取組案>

- ①富田まちなみ環境整備事業
- ②景観形成資源の保全及び活用に係る制度の検討
- ③街路空間の再構築・利活用

#### 2 中心市街地への車両流入抑制

中心市街地への過度な自動車利用の抑制により、 駅周辺の混雑解消や居心地が良く歩きたくなるま ちなか創出を目指します。

#### <取組案>

①中心市街地における市営駐車場のあり方検討

#### 施策2:交通結節機能の強化・充実

#### 3高槻駅周辺のハブ機能の強化

JR高槻駅南地区の再整備にあわせ、当該地区に求められる交通体系等のあり方について整理・検討を行います。

#### <取組案>

①JR高槻駅南地区の再整備のあり方検討

#### 4 鉄道による地域分断の解消

JR京都線茨木・高槻間の交通・まちづくりの課題解決に向け、鉄道高架化の可能性について検討します。

#### <取組案>

①鉄道高架化

施策1:歩行者中心の駅前空間の形成

#### 1歩きたくなるまちづくりの推進

関連計画を踏まえた富田地区における地域の魅力 を高める修景支援の継続的な実施や、先進事例の 調査研究を踏まえた街路空間の再構築や利活用可 能性の検討、中心市街地への過度な自動車利用の 抑制に係る市営駐車場のあり方検討を行います。

#### <取組案>

- ①富田まちなみ環境整備事業
- ②景観形成資源の保全及び活用に係る制度の検討
- ③街路空間の再構築・利活用
- ④中心市街地における市営駐車場のあり方検討

#### 施策2:交通結節機能の強化・充実

#### 2駅周辺のハブ機能の強化

JR高槻駅南地区の再整備にあわせ、当該地区に求められる交通体系等のあり方について整理・検討を行います。

#### <取組案>

①JR高槻駅南地区の再整備のあり方検討

#### 3 鉄道による地域分断の解消

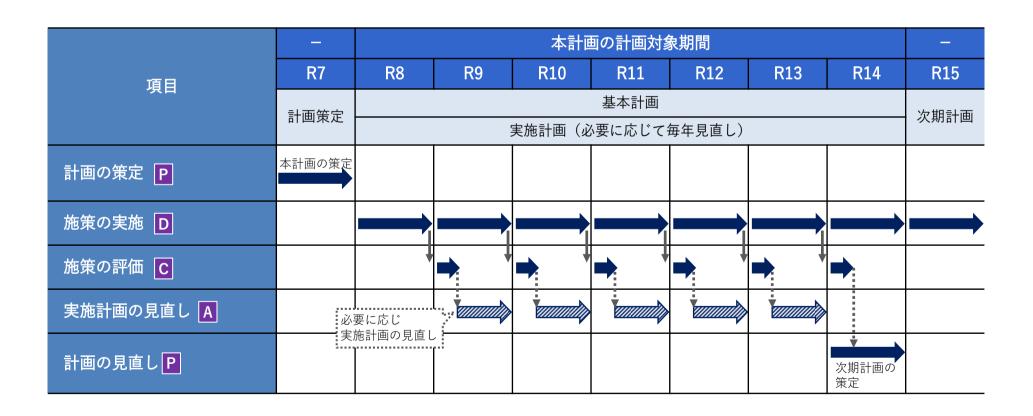
交通・まちづくりの課題解決に向け、鉄道高架化 の可能性について検討します。

#### <取組案>

①鉄道高架化

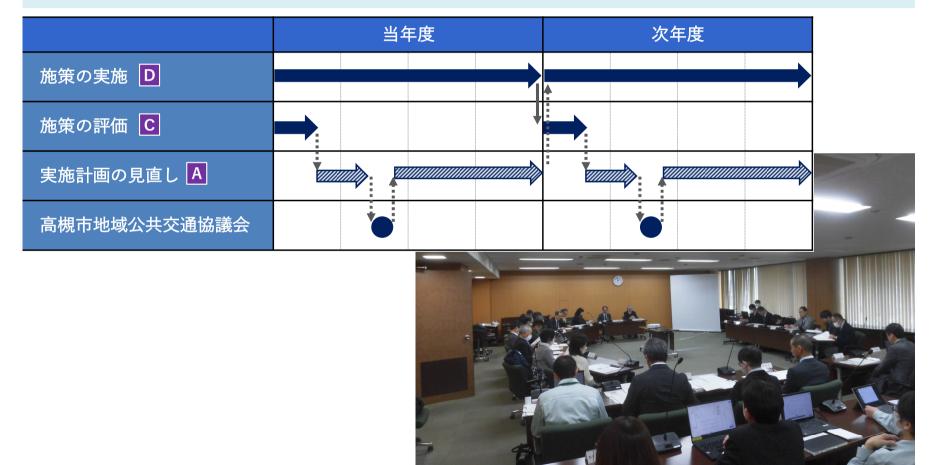
### ■計画改善のプロセス

めざすべき交通体系の将来像の実現に向けて、施策・事業・取組の進捗状況を確認し、評価指標のモニタリングを毎年行います。また、社会情勢の変化も踏まえながら必要に応じて実施計画を見直します。



### ■計画の推進体制

各主体が施策・事業・取組の進捗状況や評価指標の達成状況を確認するとともに、お互いに情報交換・共有を行うため、高槻市地域公共交通協議会を毎年開催します。

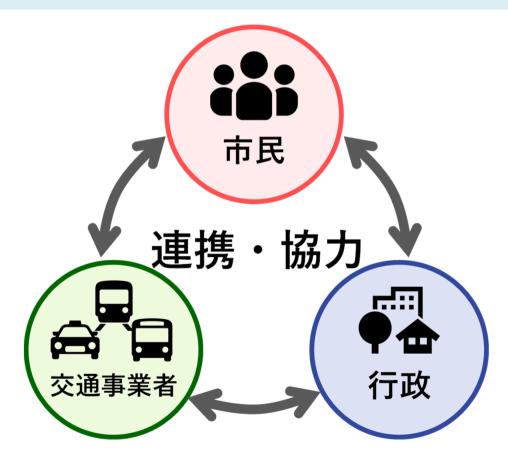


高槻市地域公共交通協議会

### ■計画の推進に向けて

### 計画の推進に向けて

交通施策を推進することが、より住みやすいまちにつながることを、市民、交通事業者、行政それぞれが十分に理解・認識した上で、相互に連携・協力することが重要となります。



### ■各主体の役割

市民の移動をみんなで支えるために各主体で役割を分担し、総合的に取り組む必要があります。

### 市民

- めざすべき将来像の実現に向けて協力します。
- 積極的に地域公共交通を利用するよう心がけます。
- 様々な交通施策に主体的に取り組みます。

# 交通 事業者

- 効率的な運行と利用促進に努めます。
- サービスの充実や利用者満足度のさらなる向上に努めます。
- お互いに情報提供・共有を図るなど、事業者間連携に努めます。

# 行政

- 本計画が着実に推進されるよう中心的な役割を果たします。
- 各部署が組織横断的に協力し、交通施策の推進に努めます。

# 6 高槻市総合交通戦略(素案)

# ■ 計画の全体構成

基本計画編	第1章	高槻市総合交通戦略について
	第2章	めざす都市像
	第3章	本市の交通課題
	第4章	交通施策の方向性
	第5章	施策体系
	第6章	計画の推進に向けて
	第7章	参考資料
実施計画編	第1章	はじめに
	第2章	取り組むべき交通施策

# 今後について

# ■ 検討スケジュール



※進捗状況等により、予定を変更する場合があります。29